

第12回日本感染管理ネットワーク 甲信越支部総会・地方会 活動報告

2024年11月9日(土) 12:45~17:30 新潟県上越市民プラザにおきまして、『Build Back Better ~活動の回復と次への備え~』というテーマで、第12回日本感染管理ネットワーク甲信越支部総会・地方会を開催いたしました。一般会員34名 法人会員18名 非会員26名 合計78名の方にご参加いただきました。

総会 第1~5号議案全ての議案が可決されました。

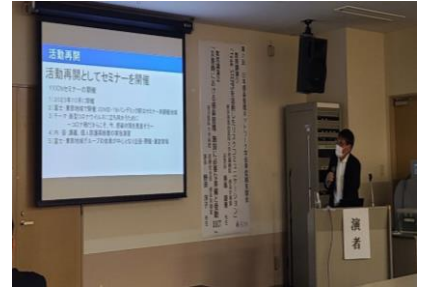
実践報告 3名の方にご発表いただきました。



『PPE等の院内備蓄に関する
リスクマネジメント』
新潟医療生活協同組合 木戸病院
武田惇さん



『コロナ禍とその後の課題
~介護施設ケース~』
JA長野厚生連 佐久総合病院
中澤友也さん



『地域における感染管理認定
看護師等の連携について』
市立甲府病院
九川卓也さん

教育講演

教育講演1

「TeamSTEPPSを活用したリスクコミュニケーション」
東京慈恵会医科大学附属病院 感染制御部 副部長 美島路恵先生



TeamSTEPPSの基礎から実践まで 演習や動画を用いて頂き、楽しく学ぶことが出来ました。「コミュニケーションの必要性、取り方、伝え方、言える関係作り、共通言語が大切だと思った」「自施設の研修会や評価に活用したい」との感想がありました。

教育講演2

「災害時における感染管理 施設に必要な準備と受動DICT」
金沢医科大学病院 医療安全部 感染制御室 課長 野田洋子先生



実際の災害活動をご紹介頂き、災害の備えについて学びました。災害時における感染管理の役割について多くの写真を見せて頂き、とても勉強になりました。「災害をイメージできたので早急に準備したい」「災害時における感染管理の役割について組織にも知ってもらう必要があると思った」との感想がありました。

企業展示

12社の企業参加がありました。新しい製品の紹介や情報をいただきました。



役員・会員の皆様にお手伝い頂き、無事に開催できたことに感謝申し上げます。同じ志を持った仲間と共に学び、とても有意義な時間となりました。